

●調査レポート

第91回 埼玉県内企業経営動向調査－2015年4～6月期－

調査対象：県内企業 572社 調査方法：アンケート方式（5月上旬 郵送回収）
 回答企業：283社（回答率 49.5%） 業種別内訳：製造業 166社 非製造業 117社
 調査分析方法 BSI方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

調査時点	為替レート(円/ドル)	日経平均株価(円)
(前回)2015年2月6日	117.48	17,648.50
(今回)2015年5月15日	119.38	19,732.92

概況

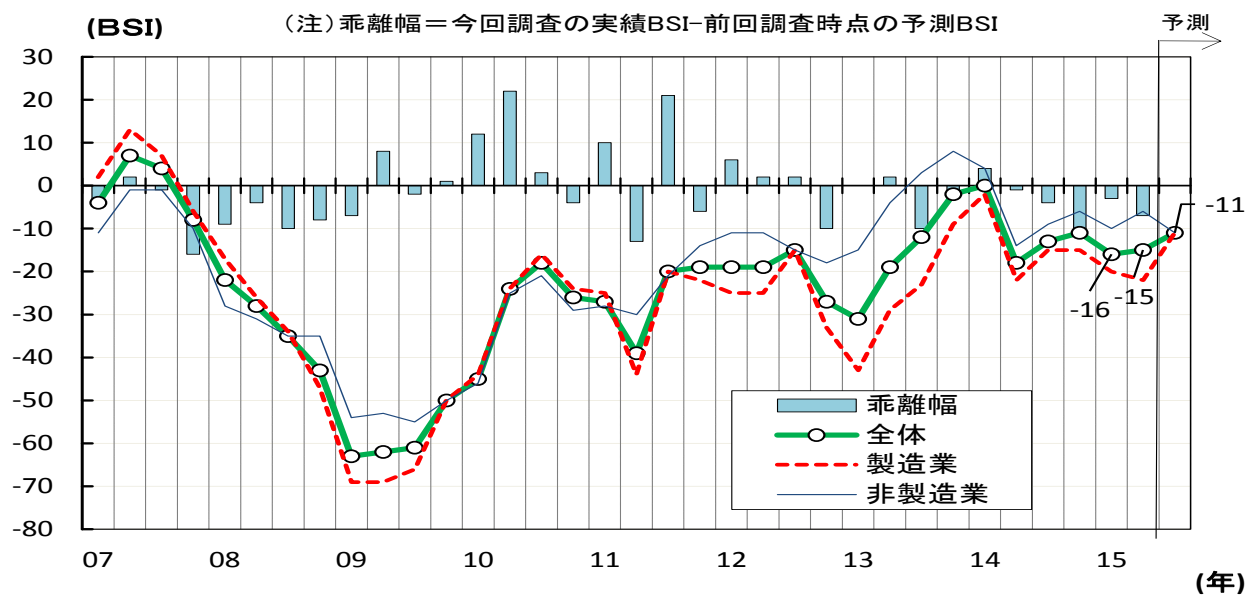
埼玉県内企業の業況感は足踏みしている。今回（2015年4～6月期）の業況判断BSIは-15と、前回（1～3月期）比ほぼ横ばいとなっている。輸送用機械の生産調整、住宅建設の低調などから、昨年4～6月期に駆け込み需要の反動減で落ちこんだ後の業況持ち直しが当初の想定よりも遅れている。

規模別にみると、「規模の大きい企業」（従業員100人以上）は小幅ながら持ち直しているものの、「規模の小さい企業」（従業員100人未満）は弱含んでいる。

業種別にみると、製造業は足踏みしている。原材料価格の落ち着きによる収益改善などから化学が持ち直しているものの、生産高の減少から鉄鋼・非鉄金属、金属製品、電気・情報通信機械器具などが後退している。非製造業は、取扱量の持ち直しから運輸・倉庫がプラスに転じるなど小幅ながら持ち直している。

先行き（2015年7～9月期）の業況判断BSIは-11と、業況は若干持ち直す見通しとなっている。業種別にみると、製造業は、生産高の増加から金属製品や電子部品・デバイスがプラスに転じるなど持ち直す。一方、非製造業では、自動車関連の小売が持ち直すものの、住宅建設が低調、一般建設がマイナスに転じることから、後退する見通しとなっている。

図表1. 業況BSIの推移



1. 業況判断 BSI(「良い」－「悪い」) ～足踏み～

県内企業の業況感は足踏みしている。今回調査の業況判断 BSI は、-16 → -15 (前回→今回、以下同じ。)とほぼ横ばいとなっている。輸送用機械の生産調整、住宅建設の低調などから、昨年 4～6 月期に駆け込み需要の反動減で落ちこんだ後の業況持ち直しが当初の想定よりも遅れている。

規模別にみると、「規模の大きい企業」(従業員 100 人以上)は小幅ながら持ち直しているものの、「規模の小さい企業」(従業員 100 人未満)は弱含んでいる。

業種別にみると、製造業は足踏みしている。原材料価格の落ち着きによる収益改善などから化学が持ち直しているものの、生産高の減少から鉄鋼・非鉄金属、金属製品、電気・情報通信機械器具などが後退している。非製造業は、取扱量の持ち直しから運輸・倉庫がプラスに転じるなど小幅ながら持ち直している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2013年		2014年				2015年			2015年 7～9月 (先行き)
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	前回予想		
全体	-2	0	-18	-13	-11	-16	-15	-8	-11	
100人未満	-10	-3	-18	-14	-15	-19	-20	-14	-18	
100人以上	6	4	-19	-11	-6	-13	-11	-2	-4	
製造業	-9	-2	-22	-15	-15	-20	-22	-10	-11	
100人未満	-18	-9	-25	-22	-20	-26	-29	-17	-15	
100人以上	1	6	-18	-8	-9	-13	-15	-2	-7	
素材型	-6	0	-21	-15	-6	-17	-27	-9	-7	
紙加工品等	-17	25	-10	0	-17	-9	-33	-9	-8	
化学・プラスチック・ゴム製品	0	-42	-50	-46	-17	-31	-17	-15	-8	
鉄鋼・非鉄金属	-8	-29	-8	-19	8	-14	-38	-7	-8	
金属製品	7	23	0	27	10	-17	-31	-25	8	
その他素材型	-18	20	-31	-33	-13	-14	-18	7	-18	
加工組立型	0	-3	-16	-7	-6	-14	-18	-7	-4	
一般機械器具	13	17	13	5	-24	-15	-16	0	0	
電気・情報通信機械器具	-31	-7	-33	-8	-10	-20	-33	-10	-8	
電子部品・デバイス	-23	-57	-25	-7	18	-8	-8	8	8	
輸送用機械	21	0	-31	-14	-36	-46	-31	-31	-15	
精密機械	17	31	-9	-14	23	15	0	-8	-8	
生活関連型	-36	-4	-42	-35	-45	-33	-22	-13	-30	
飲・食料品	-17	25	-33	8	-40	-17	-18	8	-9	
印刷・同関連業	-54	-36	-50	-77	-50	-50	-25	-33	-50	
その他製造業	-40	0	-17	-33	-80	-50	-14	-33	-43	
非製造業	8	4	-14	-9	-6	-10	-6	-5	-11	
100人未満	4	5	-6	-2	-8	-8	-7	-8	-22	
100人以上	13	2	-20	-17	-4	-11	-5	-2	0	
一般建設	22	21	16	29	22	16	16	0	-5	
住宅建設	0	-31	-27	-31	-8	-8	-23	8	-38	
卸 売	20	0	-21	-29	-29	-36	-22	-14	-28	
小 売	-17	21	-38	-12	-19	-26	-21	-30	0	
運輸・倉庫	21	-8	-27	-15	-8	-17	8	0	-8	
不動産	13	0	-8	-17	-17	0	9	18	0	
その他非製造業	0	0	13	7	11	0	0	6	0	

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともにマイナス～

製造業では、販売（受注）数量の減少から、紙加工品等、鉄鋼・非鉄金属、金属製品、電気・情報通信機械器具、輸送用機械など多くの業種でマイナスとなっている。非製造業は、住宅建設がマイナスに転じ、卸売や小売でマイナス幅が拡大している。先行きは、製造業は一般機械器具、電気・情報通信機械器具、電子部品・デバイスなど加工組立型で、非製造業では、住宅建設、小売がプラスに転じる見通しとなっている。

図表 3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	10	-11	-13	13
製造業	2	-19	-14	13
非製造業	20	2	-10	12
規模の小さい企業	10	-15	-18	11
規模の大きい企業	9	-8	-8	14

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業ともにマイナス～

製造業では、鉄鋼・非鉄金属、金属製品、電気・情報通信機械器具などでマイナス幅が拡大している。非製造業では卸売、小売などがマイナスとなっている。先行きは、製造業では、一般機械器具、電気・情報通信機械器具、電子部品・デバイスなど加工組立型で、非製造業では小売などがプラスに転じる見通しである。

図表 4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	3	-13	-15	8
製造業	-2	-20	-18	7
非製造業	10	-3	-10	10
規模の小さい企業	-2	-20	-22	6
規模の大きい企業	9	-7	-8	10

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でプラス縮小～

製造業では、電子部品・デバイスは足元マイナスに転じているが、先行きは一般機械器具とともにプラスに転じる見通しである。

図表 5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	6	10	5	9
製造業	9	14	7	13
非製造業	0	2	0	0
規模の小さい企業	2	5	6	4
規模の大きい企業	10	14	4	13

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で僅かに過剰～

製造業では素材型や加工組立型で過剰感が僅かにみられる。一方、非製造業では、運輸・倉庫などで不足感がみられる。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	-1	3	3	2
製造業	1	6	5	5
非製造業	-5	-3	0	-3
規模の小さい企業	-1	4	4	3
規模の大きい企業	-2	1	2	0

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～非製造業を中心に不足感が強い～

製造業では鉄鋼・非鉄金属、一般機械器具、飲・食料品で不足感がみられる。非製造業では住宅建設を除き多くの業種で不足感が続いているものの、一般建設の不足感が和らいでいる。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	-21	-20	-12	-16
製造業	-8	-6	-1	-3
非製造業	-39	-39	-26	-32
規模の小さい企業	-13	-10	-2	-8
規模の大きい企業	-30	-28	-21	-22

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～7割以上の企業が「普通」～

7割以上の企業が「普通」とするなかで、非製造業は一般建設、卸売、運輸・倉庫で厳しさがみられる。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 14年10～12月期	(前回調査) 15年1～3月期	(今回調査) 15年4～6月期	(先行き) 15年7～9月期
全体	-1	1	3	0
製造業	-1	1	4	3
非製造業	0	1	2	-5
規模の小さい企業	-13	-13	-6	-9
規模の大きい企業	12	14	11	8

(以上)